資料５

持続可能な地域医療提供体制の確保に向けた課題について

１．物価高騰等を踏まえた対応について

（背景）近年の物価高騰や人件費の増加等により、公立病院を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況。

（論点）

・ 公立病院が、不採算・特殊医療等の提供や、必要な施設整備等を行っていくために、どのような対策が必要か。

２．公立病院におけるDX等の推進について

（背景）生産年齢人口の減少により、今後担い手不足が本格化する中で、働きやすい職場環境の整備や業務の効率化が必要。また、地域医療を確実に提供する上で、適切なセキュリティ対策を講じていく必要がある。

（論点）

・ DXには様々な取組があるが、全国の公立病院が対応していくべき取組は具体的にどのようなものか。

・ 上記の実装の推進に向けた課題は何か。また、それに対しどのような対策を講じていくべきか。

３．条件不利地域等の公立病院の持続可能な経営を支える方策について

（背景）急激な人口減少等の課題を抱える地域に立地する公立病院は、今後さらに厳しい経営環境が見込まれる一方で、住民の生命を守る観点から、必要な医療を持続的に提供していくことが求められている。

（論点）

・ 今後の人口減少等を踏まえても、将来にわたって地域に必要な病院とはどのような病院か。

・ 新たな地域医療構想との関係をどう考えるか。

・ こうした公立病院等の持続可能な経営を確保するための方策として、どのようなことが考えられるか。